

ICTの提供による社会の持続可能性と生物多様性への貢献

Keyword Capture® 口振パッケージ

富士通グループのSDGsへの取り組み

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）は、先進国を含めた世界全体が2030年までに達成すべき共通の目標です。その目標達成に向けて、民間企業の技術やイノベーション力を積極的に役立てていくことが強く求められています。富士通グループは、かねてより、共創を通じて持続的に社会にインパクトを与える成果を生み出す、「ヒューマンセントリック・インテリジェント ソサエティ」の実現を目指して、テクノロジーを活用するとともに新たなイノベーションを創造してきました。この活動と、国際社会がSDGsの達成に向けて取り組む方向性は、一致していると認識しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/about/csr/sdgs/>

持続可能な開発のための2030アジェンダ

「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals : SDGs)を中核とする「持続可能な開発のための2030」は、平成27(2015)年9月25日に、ニューヨーク・国連本部で開催された国連サミットで採択されました。

SDGs(Sustainable Development Goals)

2030年に向けて持続可能な開発に関する地球規模の優先課題などを明らかにした目標です。17の目標と169のターゲットで構成されています。ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals : MDGs）とは異なり、先進国を含む全ての国に適用される普遍性が最大の特徴です。

環境との関連

複雑に絡み合う社会・環境課題に対応していくためには、環境・経済・社会の3つの課題を総合的に取り組む必要があります。環境省では、17の目標のうち、気候変動、持続可能な消費と生産（循環型社会形成の取組等）等、少なくとも、12の目標が環境に関連しているとしています。

ICTによるSDGsへの貢献

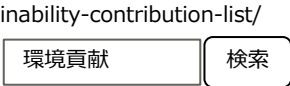
富士通グループは、クラウドシステム、モバイルコンピューティング、電子政府など、様々なICTの提供を通じて、国内外のお客様とともに、SDGsへ貢献してまいります。



「環境貢献ソリューション」認定制度のご紹介

富士通は、富士通グループが提供するソリューション・サービスの導入によるGHG排出量の削減効果を定量評価し、削減効果が15%を上回る商品を「環境貢献ソリューション」として認定してきました。現在もGHG排出量の削減効果を算定し毎年報告しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/sustainability-contribution-list/>



Keyword Capture® 口振パッケージ

- Keyword Capture® 口振パッケージは、汎用市場向けAI-OCR「Keyword Capture」パッケージのオプションのひとつで、帳票上に記載された活字や手書き文字を高精度に認識し、テキストデータ化する製品です。Keyword Capture® 口振パッケージでは、口座振替依頼書に関するエントリー業務において委託者を自動で特定し、委託者ごとに設定されたキーワードを基にしたOCRによる業務の効率化（処理時間の短縮）をCO₂排出量として評価しました。

「環境貢献ソリューション」を提供し、SDGsへ貢献します。

- 「環境貢献ソリューション」の取り組みは、目標13：気候変動へのアクション（気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。）への対応として、推進しています。富士通グループは、「環境貢献ソリューション」の提供を拡大し、SDGsに貢献します。



「Keyword Capture® 口座振替パッケージ」による業務の効率化と環境負荷の低減

システム概要

「Keyword Capture® 口座振替パッケージ」を導入することで、行員における口座振替依頼書に関する事務処理の軽減と業務効率化を実現します。従来、口座振替依頼書は委託者毎にフォーマットが異なるため、部分的なOCRに留まっていたが、「Keyword Capture® 口座振替パッケージ」では委託者を自動で特定し、委託者毎に設定されたキーワードを基にしたOCRが可能になりました。

これにより、行員による口座振替依頼書の内容確認からデータ入力までの作業を自動化することで、口座振替依頼書のエントリー業務の作業時間が短縮され、事務処理の軽減が図れます。

効果

・CO₂排出量の削減効果：約40% ※富士通フロンテック試算

・エントリー業務の処理時間短縮

口座振替依頼書の平均取引量は、6,000件/日である。

エントリー業務の処理時間

【導入前】1件あたり10秒（オペレータによる手入力時間）

【導入後】1件あたり4秒（OCR処理とベリファイ作業時間）

※上記の効果は、現時点で富士通フロンテックが試算したものであり、お客さまの運用状況などにより結果が異なることを予めご承知おきください。

Keyword Capture® 口座振替パッケージの導入によって、何故、事務作業がスピードアップするのか？

以下の手順と時間が短縮されます。

①行員が目視で「委託者」を探索・特定し、委託者を入力する作業を自動化することで作業時間を短縮。

②行員が帳票に記載された各項目を手入力する作業をOCRを活用し、自動化することで作業時間を短縮。



お問い合わせ先

富士通フロンテック株式会社

ファイナンス&リテール事業本部 第三ソリューション事業部

Webからのお問い合わせ：<https://www.fujitsu.com/jp/group/frontech/contact/>